

# 八峰CS通信

平成29年度  
第 3 号  
H29/6/7  
文責  
CSディレクター  
川尻

## コミュニティ・スクール推進の全国的な傾向

八峰町小・中学校コミュニティ・スクール（以下八峰町コミュニティ・スクール）は、委員の皆さんの意見を大切にし、より効果的な方法を模索しながら推進したいと考えています。そのため、委員の皆さんにコミュニティ・スクールについての情報をできるだけ提供していきたいと思っております。

まずは、文部科学省のホームページから、いくつかデータを紹介します。中央教育審議会（H27・12）で「全ての公立学校がコミュニティ・スクールを目指すべきであり、教育委員会が積極的に設置の推進に努めていくような制度的位置づけの見直しを検討すべきである」旨が提言され、H28・4現在、全国のコミュニティ・スクールの指定状況は、小学校1819校、中学校835校で、秋田県では小学校27校、中学校15校が指定されており、男

鹿市と由利本荘市は全小中学校を指定しています。研究指定で実施した学校の実践もたくさん載っています。左のグラフは「コミュニティ・スクールの推進等に関する調査

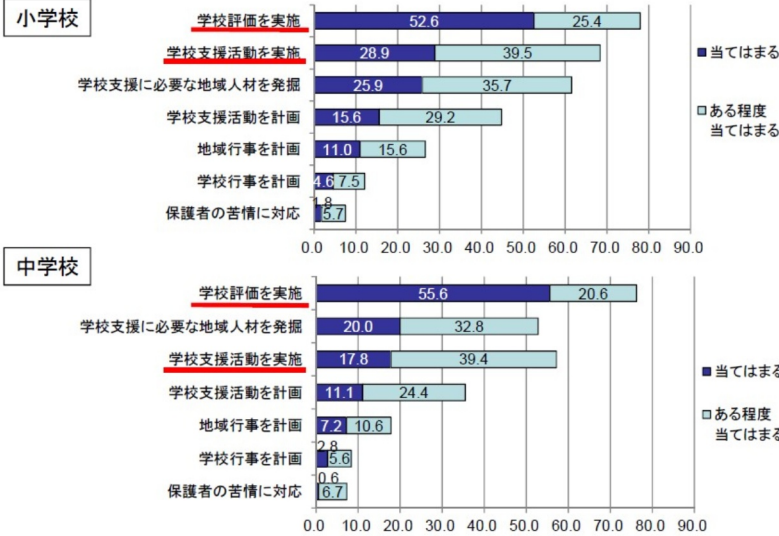
研究協力者会議報告」の資料からの抜粋です。法に示された学校運営協議会の役割は、学校運営の基本方針等の承認、教育委員会や学校への意見などですが、そのほか

にも、学校評価や学校支援活動、学校支援に必要な地域人材の発掘などを実施しているようです。また、指定校が感じた成果として「学校と地域が情報を共有」「地域が学校に協力的」「地域と連携した組織的な取組」などがあげられています。八峰町コミュニティ・スクールも、どんな取組により、どんな成果が上げられるか、探っていきたいと思います。

にも、学校評価や学校支援活動、学校支援に必要な地域人材の発掘などを実施しているようです。また、指定校が感じた成果として「学校と地域が情報を共有」「地域が学校に協力的」「地域と連携した組織的な取組」などがあげられています。八峰町コミュニティ・スクールも、どんな取組により、どんな成果が上げられるか、探っていきたいと思います。

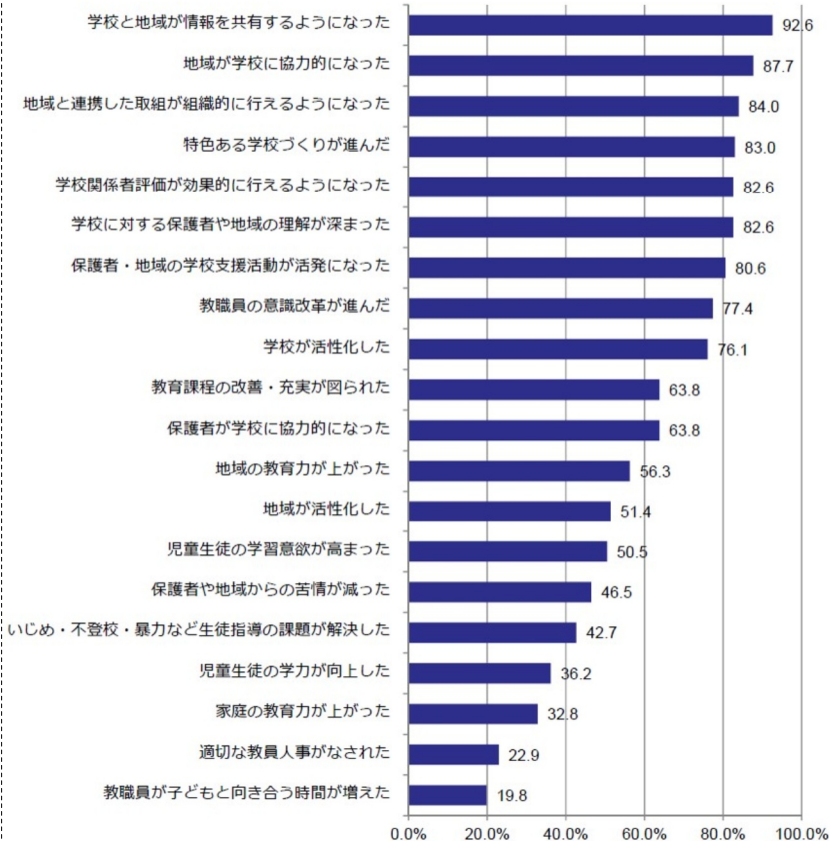
### 学校運営協議会法定外(権限外)活動 【23年度調査】

○学校支援活動を実施している割合が約7割、学校評価を実施している割合が約8割



### コミュニティ・スクールの成果認識(指定校) 【23年度調査】

※「当てはまる」「ある程度当てはまる」の合計



避難訓練で保護者に見学を引き渡し（八森小）



地域の方の支援を受け鼓笛交通交棒パレード（峰浜小）